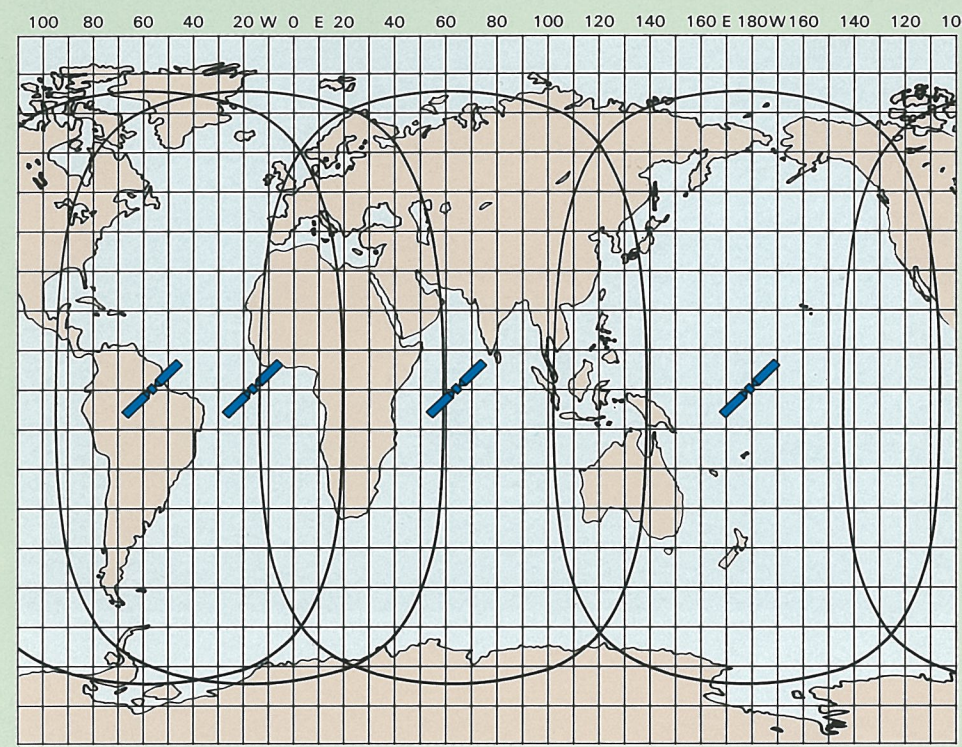


インマルサット-C システムのカバレッジ海域(仰角5°)および海岸地球局



インマルサット-C海岸地球局

●西大西洋(AOR East)
 アメリカ トルコ
 イギリス デンマーク
 イタリア ブラジル
 オランダ フランス
 ドイツ ポルトガル

●東大西洋(AOR West)
 アメリカ オランダ
 イギリス

●インド洋(IOR)
 イラン タイ
 インド 中国
 オーストラリア ドイツ
 オランダ トルコ
 韓国 日本
 ギリシャ ノルウェー
 シンガポール フランス

●太平洋(POR)
 アメリカ シンガポール
 オーストラリア 中国
 韓国 日本

1996年4月現在

仕様

■周波数帯域

送信: 1626.5 - 1646.5MHz
 受信: 1530.0 - 1545.0MHz

■アンテナ: 無指向性

EIRP: 14 ± 2dBW
 G/T: -23dB/K以上

■変調

送信: 1200symbols/sec, BPSK
 受信: 1200symbols/sec, BPSK

■符号化方式

インタリーブ付たみ込み符号 (R = 1/2, K = 7)

■データレート

送信: 600bps
 受信: 600bps

■電源

屋内装置: DC12 - 24V + 35%, -20%
 外部電源: AC100/220V + 10%, -20%
 50/60Hz

■環境条件

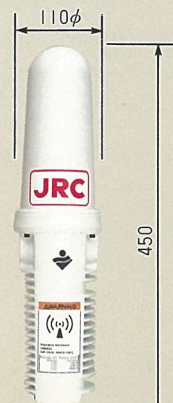
作動温度: -35℃ ~ +55℃ (屋外装置)
 -25℃ ~ +55℃ (屋内装置)
 保存温度: -40℃ ~ +80℃ (屋外/屋内装置)
 湿度: 95%最大 (+40℃)
 振動: インマルサット規格

■航法装置インタフェース

NMEA 0183仕様およびJRC製航法装置

外形図

屋外装置
 重量: 約4kg



屋内装置
 重量: 約4kg



単位:mm

※外観・仕様などは、予告なく変更することがあります。

注意 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読み下さい。

JRC 日本無線株式会社

JRCウェブサイト <http://www.jrc.co.jp/>

本社事務所 〒160-8328 東京都新宿区西新宿六丁目10番1号 日土地西新宿ビル
 海上機器営業部 ☎ (03) 3348-2351 (ダイヤルイン)

北海道支社 〒060-0003 札幌市中央区北3条西7-1 北海道水産ビル ☎ (011) 261-8321 (直通)
 東北支社 〒980-0803 仙台市青葉区国分町3-9-8 田山ビル ☎ (022) 225-6833 (直通)
 中部支社 〒460-0008 名古屋市中区栄2-6-1 白川ビル別館 ☎ (052) 203-1225 (業務課)
 関西支社 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-28 ☎ (06) 6344-1633 (直通)
 九州支社 〒812-0025 福岡市博多区店屋町1-31 東京生命福岡ビル ☎ (092) 262-2141 (直通)
 三鷹製作所 〒181-8510 東京都三鷹市下連雀5-1-1 ☎ (0422) 45-9111 (案内)
 稚内 釧路 函館 青森 八戸 盛岡 秋田 福島 大宮
 新潟 金沢 福井 清水 焼津 神戸 広島 松江 山口
 高松 高知 長崎 大分 津久見 熊本 宮崎 鹿児島 那覇
 シアトル アムステルダム 台北 マニラ ジャカルタ シンガポール ハノイ
 ニューヨーク ビレエフス

30JM

2003年12月作成

ISO9001, ISO14001 認証取得

© 1991.2 CAT.No.A-178 (No.596-8-1) A

JRC

インマルサット-C

海事衛星通信用海上移動地球局

JUE-75C



GMDSS導入のためのSOLAS改正条約に適合



JRC 日本無線

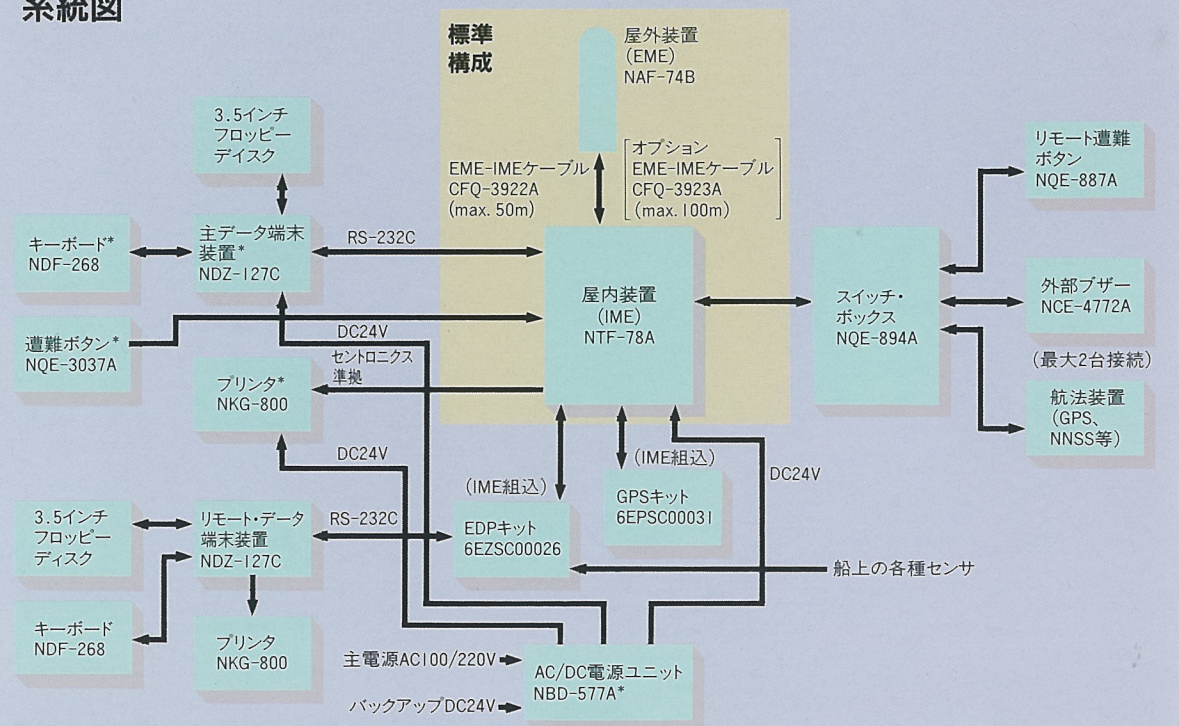
インマルサット衛星により、いつでもどこでも 自在にグローバルなデータ通信を。

インマルサット-Cシステムは、第二世代のインマルサット通信サービスを担って開始されたデータ通信専用の新システムです。JRCのインマルサット-C海上移動地球局JUE-75Cは、高信頼性と使いやすさで世界一の実績を誇るインマルサット-Aシステムの豊富なノウハウを生かし開発した高性能地球局です。超小型・軽量のこの地球局は、漁船、ヨット、プレジャーボート等小型船舶にも容易に装備でき、正確で経済的なグローバル・データ通信が行えます。

特長

- 超小型、高信頼で経済的
- 専用LSIの採用
- 屋外/屋内装置間ケーブルの同軸一本化
- ウィンドウ・メニューを使用した対話式階層メニュー方式
- 豊富なオプション
- GMDSS搭載要件に合致するためのソフトウェアはすべてROM化

系統図



GMDSSの搭載要件を満たすには、標準構成と*印のオプション装置が必要です。

充実した標準機能

■ストア&フォワード・メッセージ伝送

簡単な操作により、容易にメッセージの送受信が可能です。たとえ回線状態が悪くても、ARQ方式によるストア（記憶）&フォワード（転送）システムにより、確実にメッセージが伝送されます。

■遭難発呼

手動入力あるいはGPS/NNSS等の航法装置から自動入力された位置、時刻、船舶の識別番号などが、自動的にフォーマット化され、簡単な操作により遭難発呼ができます。

■ポーリング

陸上加入者からのポーリング指令により、予め作成されているメッセージや船上の各種データなどを船上オペレータの介在なしに自動送出します。

■データ・レポーティング

陸上加入者へ送信するファイル名、発信時間、宛先番号などを予め設定し、自動伝送指令を入力すれば、オペレータの介在なしに船舶の位置情報や船上の各種データを自動送信できます。

■短縮ダイヤル

短縮ダイヤル機能は、テレックスおよびデータ通信の陸上加入者ダイヤル番号を1桁または2桁（1～40個設定可能）に短縮します。

■EGC受信

EGC（エンハンスト・グループコール）受信機能によりSAFETYNET（海上安全に関するメッセージサービス）やFLEETNET（商用通信メッセージサービス）の各サービスを受けることができます。

■自己診断機能

保守および故障発見を容易にするため各種の自己診断機能を備えています。自己診断テストの結果はデータ端末装置に表示されます。また、衛星回線を経由した海岸局とのテスト（PVテスト）も行えます。

豊富なオプション機能

■データ端末装置（DTE）プリンタ

主データ端末装置/リモート・データ端末装置とプリンタは最新のIMOに合致しています。オプションで2モード（2DD及び2HD）の3.5インチ・フロッピーディスクドライブ装置が接続できます。

■GPS受信回路/GPSキット

JRCの小型・高性能GPS受信機を屋内装置へ組み込むことができます。

■遭難/リモート遭難ボタン

IMOのGMDSSの搭載要件に合致しており、GPSやNNSSが接続されている場合、自動的にその情報を取り込み、遭難メッセージ（船舶の識別番号、海岸局の識別番号、遭難位置や時刻など）を瞬時に発呼することが可能です。

■ブザーボックス

緊急のメッセージ着信通報をブリッジなどへ延長し、ブザー音で知らせることができます。

■拡張データ・ポート（EDP）キット

船上の各種センサデータを屋内装置に取り込み、ポーリングやデータレポーティングによりこのデータを送信することができます。

■AC/DC電源ユニット

船舶のAC主電源が使用不可になった場合、自動的にDC補助電源へ切替えます。